

末野原 地域カルテ

2019年 12月版

末野原 地域会議 ・ 上郷 支所

この地域について簡単にまとめると

■「これまで15年」と「これから15年」の人口推移

	おおむね これまでの 15年間で (2000年→ 2015年)		おおむね これからの 15年間で (2015年→ 2030年)	
①人口		1.1 倍に増加		1.0 倍で変化なし
②子ども		0.8 倍に減少		0.7 倍に減少
③若い世代（生産年齢）		1.0 倍で変化なし		0.9 倍に減少
④高齢者		2.2 倍に増加		1.3 倍に増加
⑤後期高齢者		2.0 倍に増加		2.1 倍に増加
⑥前期高齢者		2.3 倍に増加		0.8 倍に減少
⑦85歳以上		2.4 倍に増加		2.0 倍に増加
⑧③と⑥の負担		2.2 倍に増加		2.2 倍に増加
		2000年	→	2015年
⑦85歳以上	100人に	1人		2人
⑨世帯あたり人口	1世帯に	2.52人		2.08人
⑩18歳未満同居世帯		32軒		21軒
⑪高齢者のみ世帯	100軒に	4軒		8軒
⑫三世代同居世帯		8軒		5軒
				2030年
				4人
				1.95人
				13軒
				11軒
				4軒

■その他地域カルテから言える特徴的な点

住みよさ満足度	が	全市平均よりも高く、経年変化は全市平均は横ばいだが、末野原は増加傾向にある
地震被害予測の震度面積率		6弱及び6強の割合が高い
30歳代から70歳代 (20歳代以外)		交通安全対策の推進を求めている傾向がある

目次

この地域について簡単にまとめると	1
概要	3
人口推移等	4
健康福祉	8
安全安心（防犯・交通安全・防災）	8
地域住民のまちに対する意識	9
地域住民のまちづくりへの参加	10
地域自治システムの運用状況	13

地域カルテとは

- ・地域の特徴を中学校区ごとにまとめたもので、地域住民（地域会議）と事務局（各支所）が共働で作成し、毎年度更新を行っています。
- ・このカルテでは、地域が
 - 「①今どういった状況（概況）なのか」
 - 「②将来どのようになるのか（※人口についてのみ）」
 - 「③地域の自治（自分たちでまちづくりを行うこと）に対する意識」を把握することができますので、地域課題の発見にぜひご活用ください。

概要



未野原地域は、東を矢作川、西を家下川に囲まれ、北部のやや高台の丘陵地に茶畑を有するなど田園地帯にありながらも、北部を中心に昭和40年代後半からの土地区画整理事業により、著しく都市化が進み、商業地や都市基盤が比較的整っている地域である。近年は、豊田ジャンクションや伊勢湾岸自動車道の豊田東インターチェンジが完成し、また新東名高速道路の接続、あるいは事業中の上郷サービスエリアのスマートインターチェンジの完成により、全国へつながる交通の要衝でもある。古くからの文化を継承しながらも、新しいまちへと変貌している地域である。

(平成31年4月1日現在)

面積	10.32 km ²	(市比 1.1%) [市 918.32 km ²]
人口密度	2,899 人/km ²	(市比 626.1%) [市 463 人/km ²]
人口	29,916 人	(市比 7.0%) [市 425,340 人]
	男性 17,361 人	(市比 7.8%) [市 222,461 人]
	女性 12,555 人	(市比 6.2%) [市 202,879 人]
うち外国人人口	1,305 人	(市比 7.4%) [市 17,735 人]
世帯数	14,925 世帯	(市比 8.2%) [市 181,418 世帯]
平均年齢	39.99 歳	(市比 △3.1歳) [市 43.06 歳]

■都市基盤

主要道路	公共交通
伊勢湾岸自動車道の豊田東IC、豊田JCTがあるほか、国道248号を始めとした1路線、県道6路線などがある。	愛知環状鉄道（未野原駅、永覚駅）、上郷地域バス（未野原線）
公共施設	医療機関
高校(1)、中学校(1)、小学校(2)、こども園等(6)、交番・駐在所(1)、消防署等(1)	病院(1)：さくら病院 医科(7)：星野耳鼻咽喉科クリニック、豊田共立クリニック、永覚kidsクリニック、平吹医院、ふなはし内科クリニック、しのだ内科クリニック、山之手眼科 歯科(10)：永覚歯科クリニック、上杉歯科医院、大林歯科・矯正歯科、宮島歯科、ながた歯科医院、おおたに歯科・こども歯科、寿恵野歯科、服部歯科医院、芦刈歯科、歯列矯正敬愛歯科クリニック
未野原交流館、豊寿園、未野原運動広場、渡刈クリーンセンター（eco-T）、みなみ福寿園、渡刈子育て支援センター	

■地域資源

観光資源
隣松寺、渡刈駅舎跡、未野原茶畑、神明遺跡、葭池樋門
特産品
お茶
イベント
-

人口推移等

	1995年		2000年		2005年		2010年	
計	26,745		27,458		28,356		30,151	
男女	14,880	11,865	15,252	12,206	16,100	12,256	17,354	12,797
2015年比	86	95	89	98	94	99	101	103
0-14歳	5,025		4,638		4,342		4,330	
男女	2,621	2,404	2,421	2,217	2,224	2,118	2,232	2,098
15-64歳	20,068		20,601		21,205		22,203	
男女	11,512	8,556	11,843	8,758	12,562	8,643	13,410	8,793
高齢者数	1,652		2,219		2,809		3,618	
率(人口比)	6.2%		8.1%		9.9%		12.0%	
後期高齢者数	626		887		1,172		1,455	
男女	261	365	351	536	466	706	565	890
率(同)	2.3%		3.2%		4.1%		4.8%	
65-74歳	1,026		1,332		1,637		2,163	
男女	486	540	637	695	848	789	1,147	1,016
率(同)	3.8%		4.9%		5.8%		7.2%	
85歳以上	130		222		319		408	
男女	60	70	67	155	98	221	117	291
2015年比	36	19	40	42	58	59	69	78
率(同)	0.5%		0.8%		1.1%		1.4%	
総世帯数	10,400		10,863		12,416		13,834	
一般世帯数	10,378		10,830		12,120		13,831	
世帯当たり人数	2.58		2.52		2.32		2.18	
6歳未満同居	1,602		1,615		1,506		1,522	
18歳未満同居	3,683		3,440		3,128		3,238	
率(全世帯比)	35.5%		31.8%		25.8%		23.4%	
65歳以上単身	88		152		246		307	
65歳以上夫婦	153		303		436		442	
高齢者のみ世帯	241		455		682		749	
率(同)	2.3%		4.2%		5.6%		5.4%	
三世代同居	1,027		827		814		821	
三世代同居率	9.9%		7.6%		6.7%		5.9%	
75歳以上 要介護3以上							133	
75歳以上 要介護1-2							150	
75歳以上 要支援1-2							62	

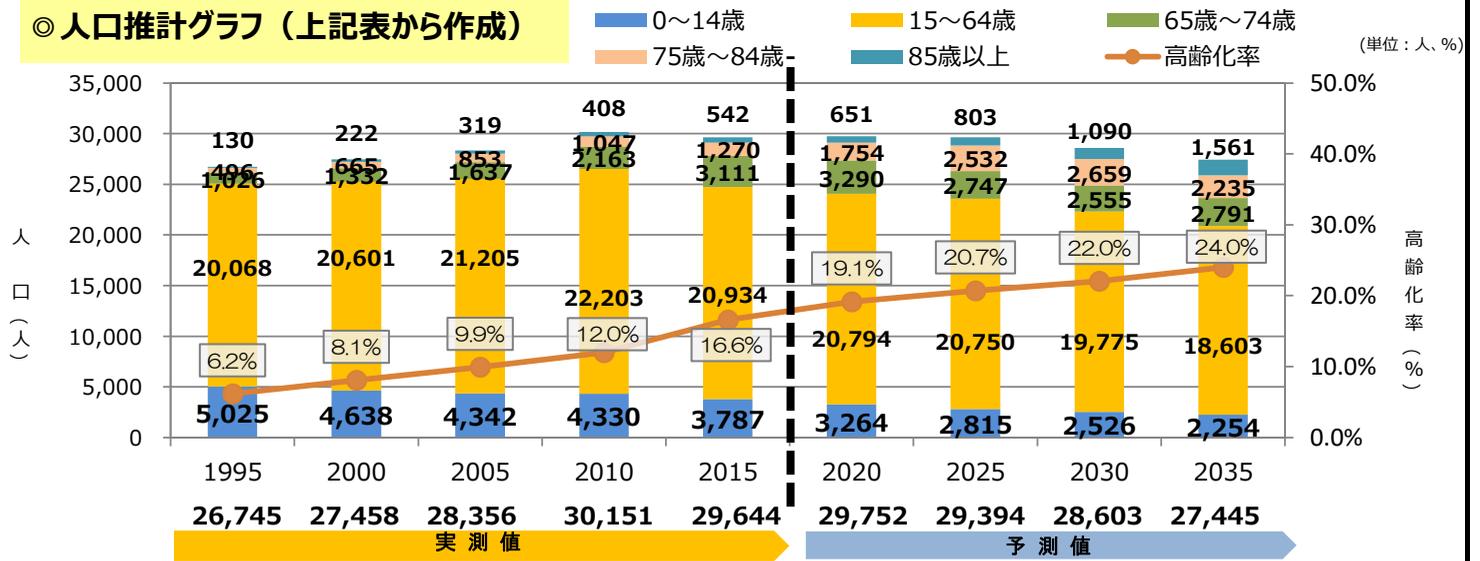
◎ 2015年を「100人の村」に換算すると・・・

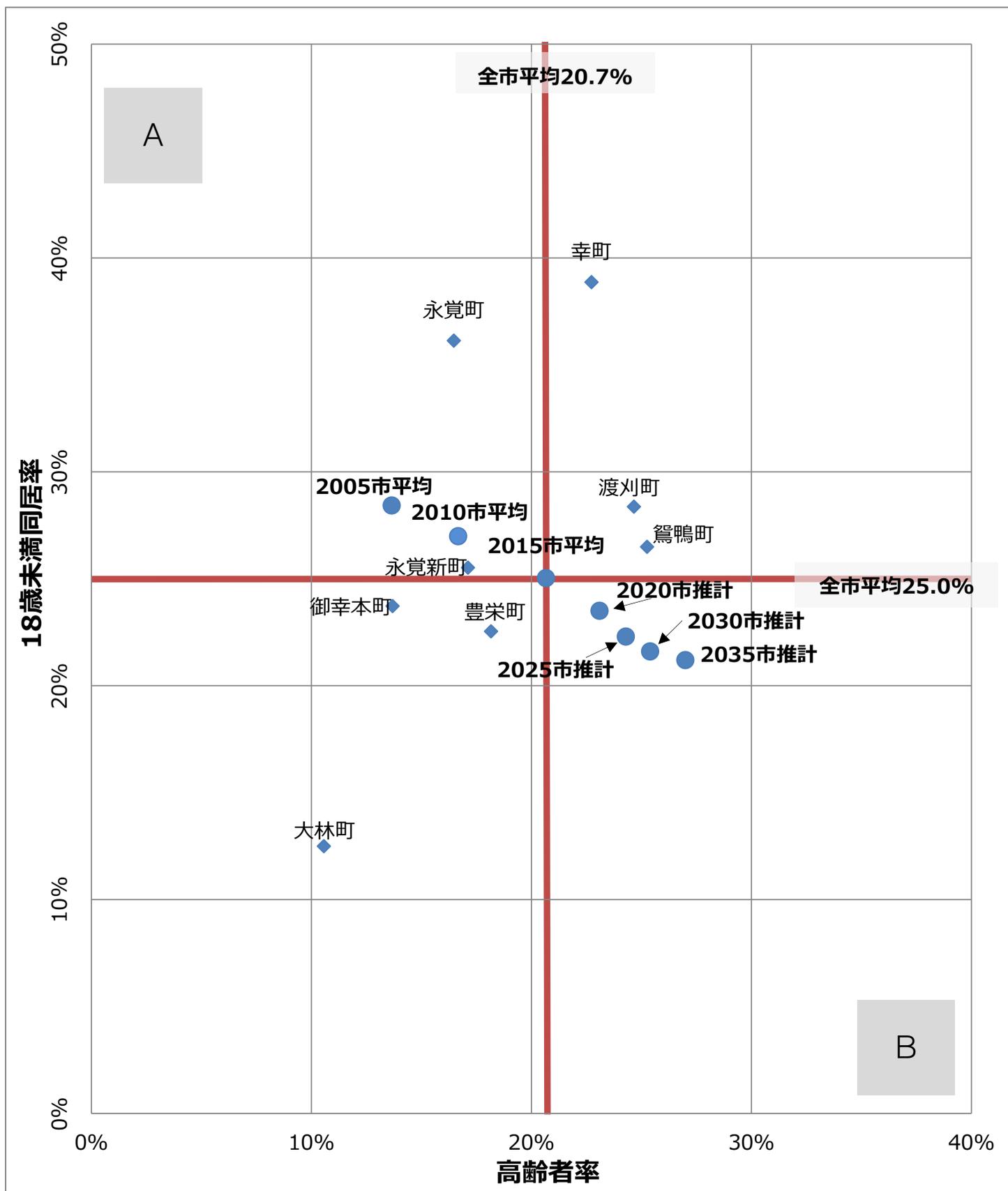
	1995年	2005年	2015年	2025年 (推計)	2035年 (推計)
総数	90	96	100	99	93
0-14歳	17	15	13	9	8
15-64歳	68	72	71	69	63
65歳以上	6	9	17	21	22
地域活動の ボリュームゾーン					
65-74歳(A)	3	6	10	9	9
75歳以上	2	4	6	11	13
何らかのお手伝い が必要な年齢層					
85歳以上(B)	0	1	2	3	5
何人で1人の お手伝いをするか					
(A) ÷ (B)	-	6	5	3	2

出典：国勢調査を基にコーホート変化率法を用いて推計

2015年		2020年（推計）		2025年（推計）		2030年（推計）		2035年（推計）	
29,644		29,752		29,394		28,603		27,445	
17,211	12,433	17,492	12,260	17,396	11,998	16,944	11,659	16,263	11,182
100	100	102	99	101	97	98	94	94	90
3,787		3,264		2,815		2,526		2,254	
1,936	1,851	1,677	1,587	1,481	1,334	1,343	1,183	1,210	1,045
20,934		20,794		20,750		19,775		18,603	
12,873	8,061	13,138	7,655	13,094	7,655	12,703	7,071	12,037	6,566
4,923		5,695		6,082		6,303		6,587	
16.6%		19.1%		20.7%		22.0%		24.0%	
1,812		2,405		3,335		3,748		3,796	
769	1,043	1,055	1,349	1,502	1,833	1,570	2,178	1,527	2,269
6.1%		8.1%		11.3%		13.1%		13.8%	
3,111		3,290		2,747		2,555		2,791	
1,633	1,478	1,621	1,668	1,319	1,428	1,328	1,227	1,489	1,302
10.5%		11.1%		9.3%		8.9%		10.2%	
542		651		803		1,090		1,561	
169	373	190	461	276	528	383	706	551	1,010
100	100	112	123	163	141	227	189	326	271
1.8%		2.2%		2.7%		3.8%		5.7%	
14,245		15,029		15,638		16,078		16,349	
14,240		14,744		14,868		14,664		14,194	
2.08		2.01		1.97		1.95		1.93	
1,171		892		639		444		294	
2,927		2,555		2,200		1,902		1,681	
20.6%		17.3%		14.8%		13.0%		11.8%	
504		604		677		716		761	
700		791		871		904		952	
1,204		1,395		1,548		1,620		1,713	
8.5%		9.5%		10.4%		11.0%		12.1%	
721		686		644		608		570	
5.1%		4.6%		4.3%		4.1%		4.0%	
181		216		300					
171		264		366					
103		196		272					

◎人口推計グラフ（上記表から作成）



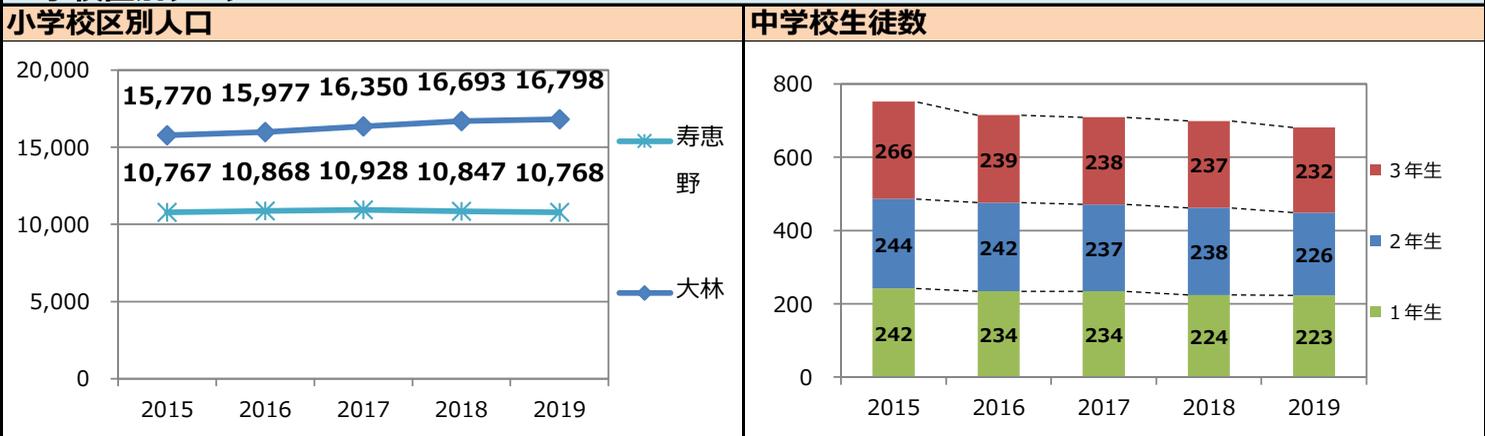


A・・・子ども・子育て支援活動が重要な地域
 B・・・健康づくり・暮らしを支える活動が重要な地域

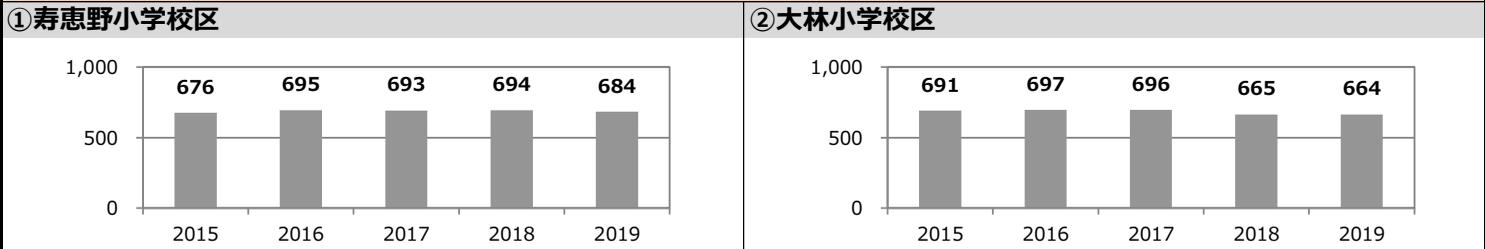
■住居 出典：最新年度国勢調査

一般世帯数	14,240 世帯 (100.0%)		
持ち家	5,841 世帯 (41.0%)	給与住宅	628 世帯 (4.4%)
公営等の借家	186 世帯 (1.3%)	間借り	50 世帯 (0.4%)
民営の借家	3,625 世帯 (25.5%)	住宅以外	3,910 世帯 (27.5%)

■学校区別データ 出典：住民基本台帳（各年4.1時点）、学校基本調査等（各年5.1時点）



小学校児童数 (単位：人)



健康福祉

健康・福祉

出典：地域健康カルテ

		2017		2016	2015	
介護保険認定者		751 人	[市 13,045 人]	727 人	725 人	
		14.2 %	[市 14.0 %]	14.2 %	14.8 %	
		2017		2016	2015	
市国民健康保険特定健康検査 (対象40〜76歳)	BMI (25以上)	男性	28.2 %	[市 26.4 %]	23.9 %	24.5 %
		女性	19.9 %	[市 20.6 %]	20.1 %	18.5 %
	HbA1c ※糖尿病の検査項目 (5.6%以上)	男性	66.8 %	[市 68.1 %]	68.2 %	63.8 %
		女性	63.2 %	[市 67.7 %]	70.7 %	69.5 %
	LDLコレステロール (120mg/dl以上)	男性	50.8 %	[市 48.9 %]	47.9 %	46.9 %
		女性	59.9 %	[市 57.6 %]	62.6 %	59.9 %
	収縮期血圧 (130mmHg以上)	男性	48.1 %	[市 47.4 %]	45.4 %	44.1 %
		女性	41.9 %	[市 42.8 %]	42.5 %	42.3 %
			男性 (2017年)		女性 (2017年)	
	喫煙者		21.0 %	[市 20.7 %]	4.1 %	[市 3.6 %]
20歳から10kg以上の体重増加		41.0 %	[市 39.7 %]	22.7 %	[市 24.8 %]	
運動習慣なし		48.3 %	[市 49.1 %]	54.3 %	[市 56.1 %]	
身体活動なし		46.9 %	[市 44.5 %]	45.3 %	[市 46.9 %]	
夕食後の間食		14.5 %	[市 13.4 %]	17.0 %	[市 16.5 %]	
朝食欠食		5.0 %	[市 6.5 %]	3.8 %	[市 3.7 %]	
飲酒習慣		59.5 %	[市 62.8 %]	25.1 %	[市 23.4 %]	
生活習慣の改善意思なし		37.8 %	[市 44.7 %]	36.9 %	[市 42.6 %]	

安全安心 (防犯・交通安全・防災)

防犯

出典：愛知県警察本部提供データ

身近な犯罪の認知件数	2018	67 件 (ワースト 5 位) [市 917 件]		
		① 自転車盗 30 件	② 侵入盗 19 件	③ 車上ねらい 7 件
	2017	73 件 (ワースト 5 位) [市 1,166 件]		
	① 自転車盗 34 件	② 侵入盗 23 件	③ 部品ねらい・車上ねらい 6 件	
2016	61 件 (ワースト 8 位) [市 1,178 件]			
	① 自転車盗 24 件	② 侵入盗 22 件	③ 部品ねらい 6 件	

交通安全

出典：愛知県警察本部提供データ

交通事故発生件数	2018	114 件 (ワースト 6 位) [市 1,565 件]		
		人対車 8 件	車対車 103 件	その他 3 件
	2017	112 件 (ワースト 7 位) [市 1,866 件]		
	人対車 9 件	車対車 101 件	その他 2 件	
2016	153 件 (ワースト 4 位) [市 2,006 件]			
	人対車 9 件	車対車 140 件	その他 4 件	

防災

出典：福祉総合相談課、防災対策課所有データ

避難行動要支援者名簿	対象者数 415 人 (同意者数 300 人 同意率 72 %)	[市 8,120 人 (6,305 人 / 77.6 %)]
------------	-------------------------------------	-----------------------------------

地震被害予測

※1 過去地震最大モデル (冬夕方発災)

※3 「*」は0.1%未満

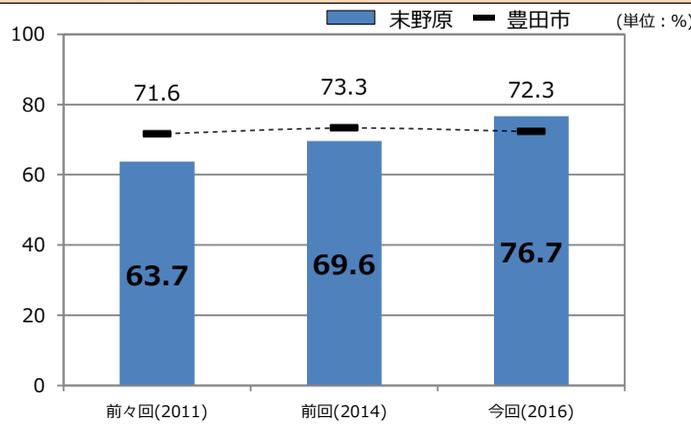
※2 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある

震度	面積率	本市		建物被害	本市	
		割合	人数		被害種別	棟数
7	0.0 %	0.0 %	0.0 人	全壊・焼失	53 棟	677 棟
6強	0.8 %	* %	* 人	揺れ	46 棟	502 棟
6弱	97.4 %	23.2 %	23.2 人	液状化	4 棟	25 棟
5強	1.8 %	76.8 %	76.8 人	急傾斜地	0 棟	108 棟
5弱以下	0.0 %	0.0 %	0.0 人	火災	3 棟	41 棟
人的被害	死者数	2 人	27 人	半壊	350 棟	4,813 棟
	重傷者数	6 人	66 人	揺れ	327 棟	4,405 棟
	軽症者数	35 人	492 人	液状化	23 棟	155 棟
避難者数 (1週間後)		3,208 人	47,345 人	急傾斜地	0 棟	253 棟

地域住民のまちに対する意識

豊田市の住みよさ満足度

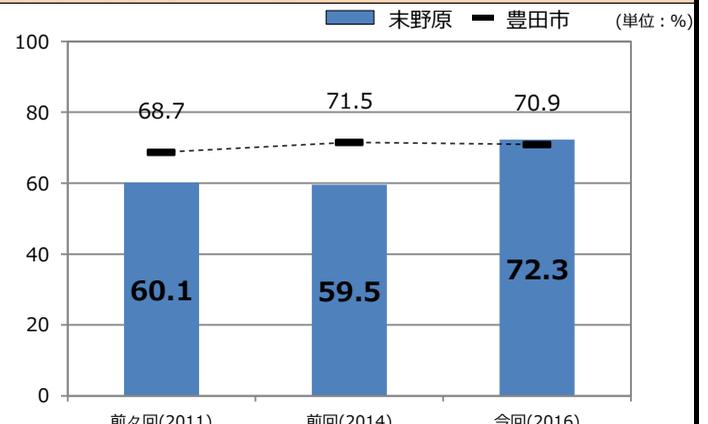
出展：市民意識調査



※選択肢「住みよい」「どちらかといえば住みよい」の合計

今住んでいるところへの定住意識

出展：市民意識調査



※選択肢「今のところに住みたい」

市の施策満足度（地域の満足度が高い順）

出典：市民意識調査

満足度	第1位		第2位		第3位	
18・19及び20歳代	企業活動の活性化	5.54	医療提供体制の充実	5.12	公園・緑地の整備	5.10
30歳代	企業活動の活性化	5.61	地産地消の推進	5.04	医療提供体制の充実	5.03
40歳代	企業活動の活性化	6.07	医療提供体制の充実	5.22	地産地消の推進	5.11
50歳代	企業活動の活性化	5.81	消防・救急体制の充実	5.50	生きがい型農業の促進	5.27
60歳代	企業活動の活性化	5.25	食生活の安心	5.22	消防・救急体制の充実	5.20
70歳代以上	企業活動の活性化	5.85	消防・救急体制の充実	5.47	水辺環境等の水資源の確保	5.24
地区内全年代	企業活動の活性化	5.66	消防・救急体制の充実	5.11	医療提供体制の充実	5.08
(参考) 全市	企業活動の活性化	5.32	医療提供体制の充実	4.93	消防・救急体制の充実	4.93

※満足度を1～7の7段階で評価した平均値

地域課題（地域の課題認識が高い順）

出典：地域自治システム評価アンケート（地域支援課）

課題度	第1位		第2位		第3位	
20歳代	公共交通機関の充実	60.0%	医療の充実	56.0%	交通安全対策の推進	52.0%
30歳代	交通安全対策の推進	41.4%	公共交通機関の充実	41.4%	買い物の不便の解消	41.4%
40歳代	交通安全対策の推進	51.4%	農業・農地を保全すること	43.2%	子育ての支援の充実	40.5%
50歳代	交通安全対策の推進	61.5%	医療の充実	53.8%	買い物の不便の解消	46.2%
60歳代	交通安全対策の推進	78.3%	生活道路・交通をスムーズにすること	52.2%	空き家や耕作放棄地の対策の強化	52.2%
70歳代以上	交通安全対策の推進	60.0%	豊かな自然環境の保全	54.3%	買い物の不便の解消	51.4%
地区内全年代	交通安全対策の推進	57.0%	医療の充実	43.5%	公共交通機関の充実	43.5%
(参考) 全市	交通安全対策の充実	53.9%	医療の充実	47.2%	生活道路・交通をスムーズにすること	45.4%

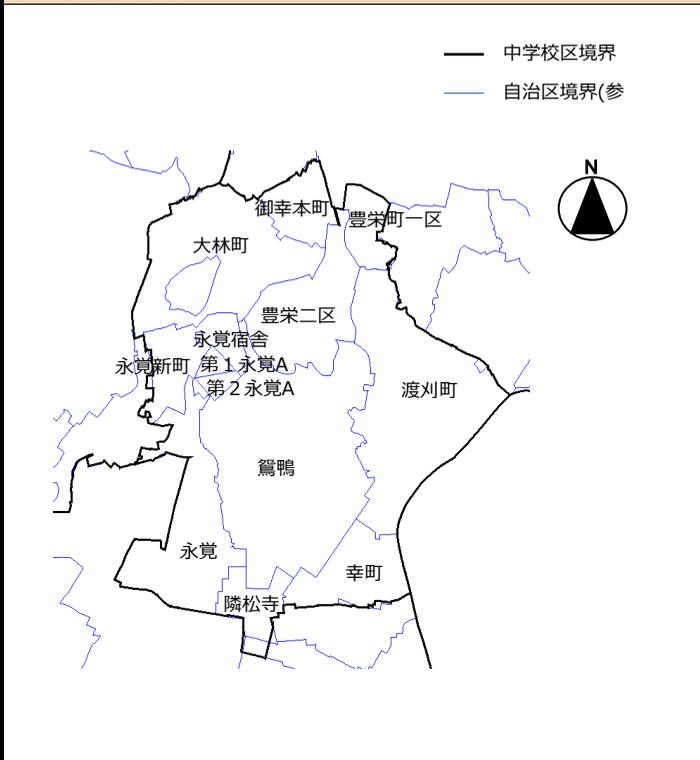
※「思う」「どちらかといえば思う」の合計

地域住民のまちづくりへの参加

■ 自治区やNPO等の活動状況

出典：地域支援課所有データ等

自治区位置図



自治区加入率

加入率	67.9	%	加入世帯数	10,133	世帯
[市]	80.9	%	住基世帯	14,925	世帯

自治区加入率推移

(単位：世帯、%)



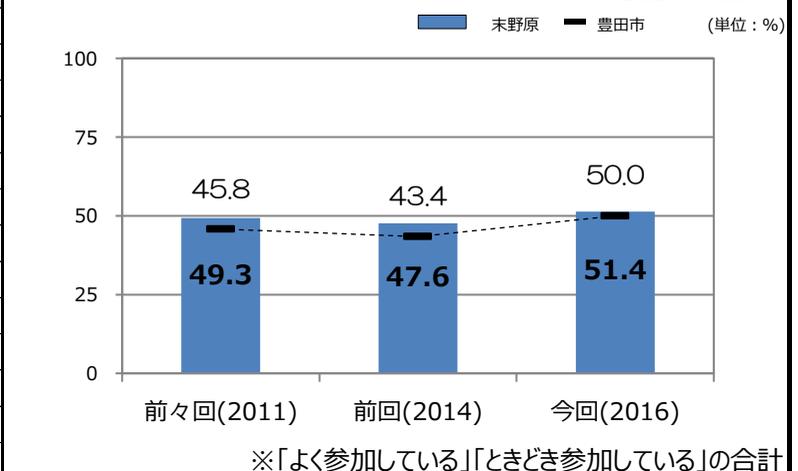
自治区一覧

自治区名	世帯数	組数	回覧数
豊栄町一区	766	49	60
渡刈町	541	35	38
幸町	140	11	15
鷺鴨	1,524	69	95
豊栄二区	1,118	43	76
隣松寺	99	9	9
永覚	449	19	30
永覚新町	875	40	54
第1永覚アパート	180	14	30
第2永覚アパート	328	14	29
永覚宿舎	145	16	17
御幸本町	1,368	17	110
大林町	2,600	154	180
合計	10,133	490	743

※世帯数は自治区から報告されたものであり隣接した中学校区の一部を含む場合あり

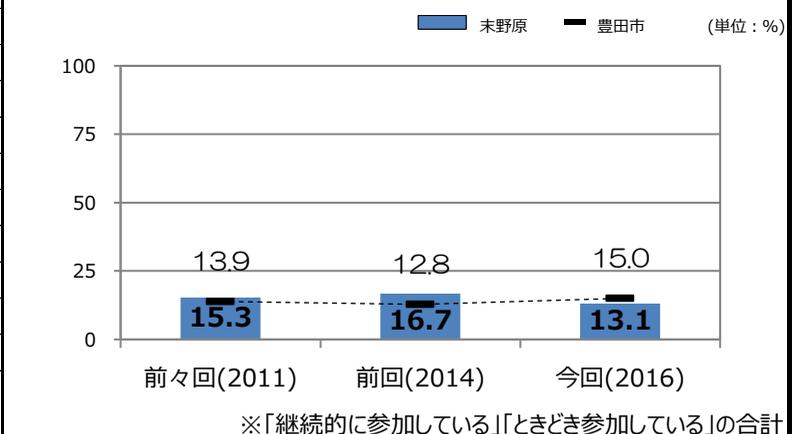
自治区・地域活動への参加

出典：市民意識調査



NPO・ボランティア活動への参加

出典：市民意識調査

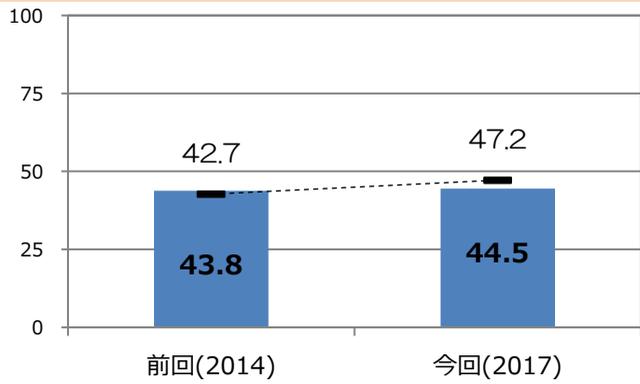


NPO・ボランティア活動の状況									
健康	交流館自主グループ	7 団体	わくわく事業関連団体	団体	福祉	交流館自主グループ	1 団体	わくわく事業関連団体	団体
	スポーツ推進委員	9 名	ヘルスサポートリーダー	6 名		民生委員児童委員	30 名	お元気ですかボランティア	名
	高齢者クラブ	10 団体	その他団体	団体		ささえあいネット	9 団体	その他団体	団体
	活動例：【ヘルスサポートリーダー】 栄養・運動・休養を中心とした健康づくりに取り組んでいる			活動例：【民生委員】 一人暮らし高齢者も増加しているほか、災害時の要支援者への避難支援など、地域の対象者への声掛けなどを行っている。					
コメント：高齢者クラブの活動が活発に行われているが、近年クラブの入会者が減ってきている				コメント：地域福祉に関して民生委員が尽力しているが、一人暮らし高齢者の増加など対象者の把握が難しくなっている					
観光・産業	交流館自主グループ	団体	わくわく事業関連団体	団体	伝統・文化	交流館自主グループ	36 団体	わくわく事業関連団体	団体
	その他団体	団体	—	—		その他団体	団体	—	—
	活動例：			活動例：【豊栄町一区木遣り保存会】 住民が愛着を持てる文化を創造するため、日本の伝統文化である木遣りを習得し、次世代への継承する活動を実施。					
	コメント：			コメント：地域の異なる世代のつながりを意識した取り組みが進んでおり、地域に定着していくことが期待される。					
環境・景観	交流館自主グループ	団体	わくわく事業関連団体	4 団体	安全・安心	交流館自主グループ	団体	わくわく事業関連団体	団体
	その他団体	団体	—	—		自主防犯団体	19 団体	自主防災会	団体
	活動例：【竹の会】 地域の竹やぶの整備や廃棄物を処理して、清潔な環境を復元している。また、処分材を活用して竹炭や竹細工を作り、地域の子どもたちと交流している。			活動例：【各自主防災会】 各自治区単位で会が組織され、防災訓練の開催や災害備蓄品の備蓄などを行っている。					
	コメント：わくわく事業関連団体を中心に各地区で活発に行われている			コメント：各自主防犯会や防災会を中心にして、地域の安全活動が行われている。消防団員のなり手が減ってきている。					
子どもの健全育成	交流館自主グループ	6 団体	わくわく事業関連団体	団体	自治振興	交流館自主グループ	1 団体	わくわく事業関連団体	団体
	主任児童委員	2 名	放課後児童クラブ	2 団体		その他団体	団体	—	—
	活動例：			活動例：【トナリワークス】 地域課題である耕作困難地の活用と、地域住民の交流の場づくりを行っている。地域の若い世代が活発に交流を図っている。					
	コメント：交流館自主グループを中心に子どもを対象とした活動が行われている			コメント：					
その他1	【 】				その他2	【 】			
	コメント：					コメント：			

■ 地域活動に対する地域住民の意識（自治力）

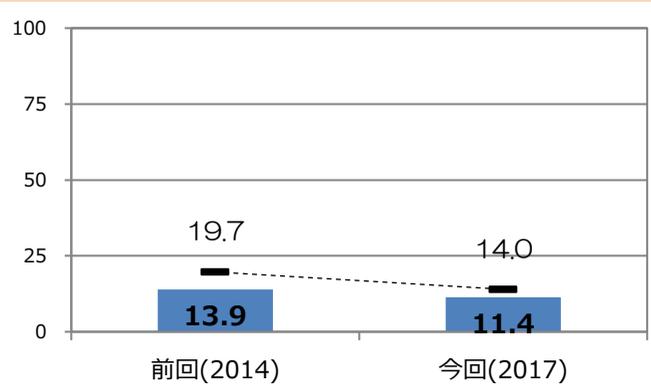
■ 未野原 ■ 豊田市 (単位：%)

A. 住民参加型のまちづくりが進められていると思うか



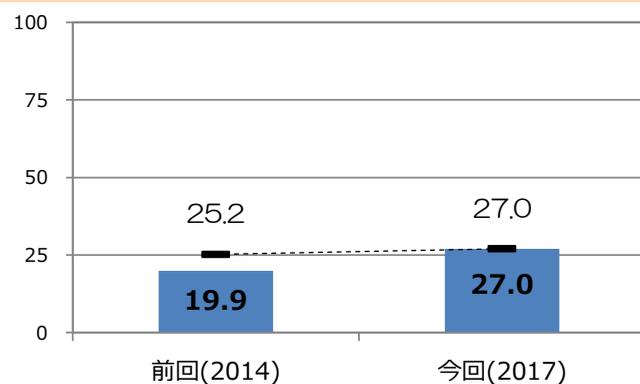
※「思う」「どちらかといえば思う」の合計

B. 地域会議が地域の意見を集約できていると思うか



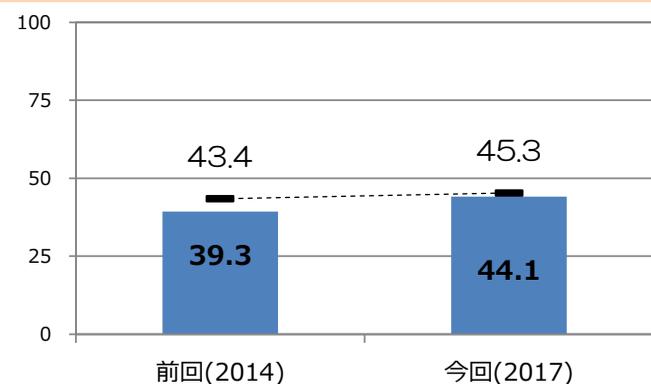
※「思う」「どちらかといえば思う」の合計

C. わくわく事業へ参加したいと思うか



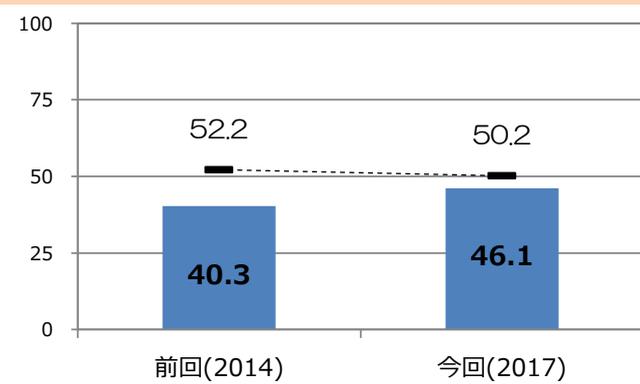
※「参加したい・している」「きっかけがあれば参加したい」の合計

D. わくわく事業の活動が地域のためになっていると思うか



※「思う」「どちらかといえば思う」の合計

E. 地域予算提案事業の活動が地域のためになっていると思うか

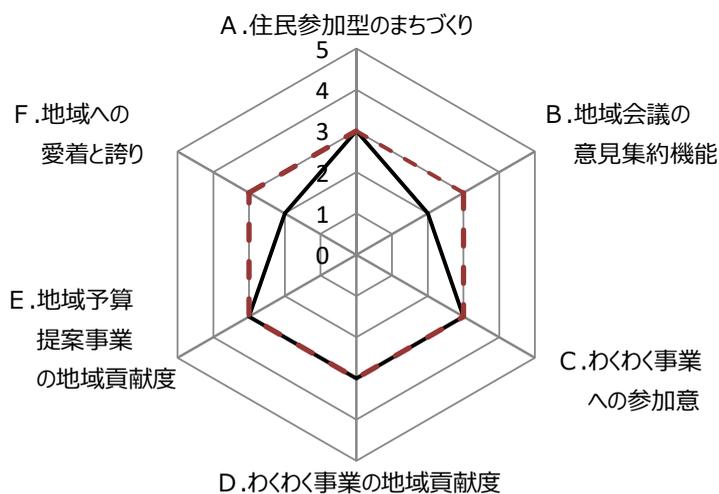


※「思う」「どちらかといえば思う」の合計（複数事業の平均値）

F. 地域の歴史・文化・まちづくりへの誇りや愛着の有無



※「持っている」「どちらかといえば持っている」の合計



— 未野原 — 豊田市

採点基準

- 5 … 市平均の1.2倍以上
- 4 … 市平均の1.1倍以上～1.2倍未満
- 3 … 市平均の0.9倍以上～1.1倍未満
- 2 … 市平均の0.8倍以上～0.9倍未満
- 1 … 市平均の0.8倍未満

出展：地域自治システム評価アンケート

末野原 地域カルテ

2019 年 12 月版

発行：末野原 地域会議・ 上郷 支所

問合せ： 上郷 支所 （末野原 地域会議事務局）

〔電話 0565-21-0001 〕

〔Eメール kamigou-shisho@city.toyota.aichi.jp 〕